

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	補助金事業の名称	補助金事業者名又は間接補助金事業者名	補助金事業に要した経費	補助金充当額	備考
1	公共用施設整備事業 環境衛生施設整備措置	塵芥収集車等購入事業	熊野市	8,130,240	3,775,000	

(備考) 事業が2つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	補助金事業名		
1	公共用施設整備事業 環境衛生施設整備措置	塵芥収集車等購入事業		
補助金事業者名又は間接補助金事業者名		熊野市		
補助金事業実施場所	熊野市有馬町5233			
補助金事業の概要	老朽化した熊野市クリーンセンター塵芥収集車、ならびに資源ごみ収集車を更新し、作業の効率化と作業環境の改善、作業員の安全確保を図る。			
総事業費	8,130,240	補助金充当額	3,775,000	
		うち文部科学省分	—	
		うち経済産業省分	3,775,000	
補助金事業の成果及び評価	塵芥収集車、ならびに資源ごみ収集車が更新されることで、作業の安全確保や効率化が図られたほか、排出ガスの環境汚染負荷軽減などにより、生活環境が向上した。			

補助金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約			
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
塵芥収集車、資源ごみ収集車の購入	指名競争入札	塵芥収集車：三協自動車 資源ごみ収集車：三重いすゞ自動車株式会社熊野営業所	塵芥収集車：5,562,000 資源ごみ収集車：2,568,240
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無			
予定なし			
本事業に来年度以降も補助金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方			
予定なし			
補助金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			予定なし

(備考) (1) 事業ごとに作成すること。

(2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。

(3) 補助金事業の成果及び評価の欄には、当該事業の説明及び補助申請時における目標（進捗度、利用量並びに効果）に対する結果を出来る限り数値を用いて記載すること。

(4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。

(5) 成果及び評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

(6) 本事業に来年度以降も補助金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の事業の見通し等について記載すること。